



## 初めて見たものが親になる？

副校長 柳沢 学

「鳥の中には、生まれて初めて見た動くものを親と思う」ということを聞いたことはありませんか。動物でも人でも、生まれながらにもっている能力と、繰り返し練習していくことで身に付けていく能力とがあります。これに対して、初めて見た1回だけで、まるで写真に写したように記憶に刻み込まれる能力があります。この習性を英語で「imprinting」日本語で「刷り込み」といいます。このことは、今から150年ほど前のイギリスの動物学者ダグラス・ス波尔ディングによって発見されました。実験はいたって簡単なものでした。いくつかの鳥の卵のうち、ひとつだけを親鳥から離し、ス波尔ディングの目の前でふ化させたのです。すると他の雛が親鳥にえさを求めるのに対して、ス波尔ディングの目の前でふ化させた雛は、ス波尔ディングにえさを求めるようになり、その後もス波尔ディングの後を付いていったのだそうです。この鳥には、少しかわいそうな気もしますが、この実験をきっかけとして、たった一度見たことを習性として身に付ける imprinting=刷り込みの研究が始まりました。皆さんにも最初に見たときの印象が強く残っていることはありませんか？

さて、平成30年度はあと3ヶ月です。3年生を中心とする学友会活動は11月27日の生徒総会をもって2年生に引き継がれました。1年生にとっては初めて見た3年生は、大きくて立派で頼もしい存在だったに違いありません。2年生にとっても、今の3年生をはじめ今までの附属中の先輩が代々やってきた活動をきちんと受け継ぐことができるのか、とても不安があると思います。でも実は、3年生も去年の今頃は大きな不安をもって前の学年からの引き継ぎをしていたに違いありません。1年たった今、3年生がしっかり役割を果たしたと言うことは、下級生、先生方、保護者等々すべての人が断言できます。



生徒総会の様子

今年の3年生の姿は私たちの心に強く刷り込まれています。2年生は「3年生のようにはできないかもしれない」などのような思い込みに惑わされることなく、3年生の姿をモデルにしながらも2年生らしさを存分に発揮して来年度の最上級生としての姿を私たちに刷り込んでくれることを期待しています。

## 北信越地区総会・実践活動協議会長岡大会の報告書完成

10/12(金)実施の北信越地区総会・実践活動協議会長岡大会の報告書が完成しました。会の中で語られた有意義な協議内容と長岡校園の良さを、報告書を通して全附連並びに北信越地区の附属学校園に発信します。

当日の運営にご協力いただいた役員の皆様、ありがとうございました。



## ～お知らせ～ 平成30年度「長岡高等学校 地域の声を聞く会」について

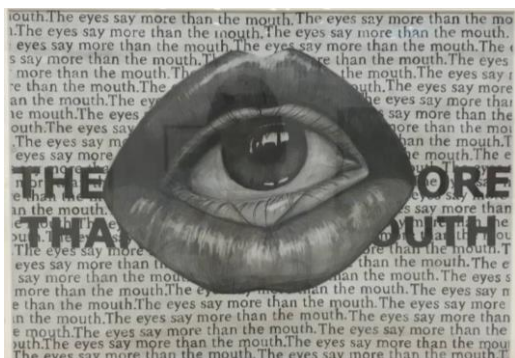
長岡高等学校より、「地域の声を聞く会」の案内が届きました。参加希望がありましたら、1/11(金)までに、中学校教頭までご連絡ください。(Tel 32-4190)

- 1 日時 平成31年1月29日(火) 午後1時30分～午後3時30分
- 2 会場 長岡高等学校(入口:職員玄関)
- 3 内容
  - (1) 授業見学
  - (2) 教育活動について
    - ・学習活動、進路指導、生徒指導
    - ・SSH(スーパーサイエンスハイスクール)の取組
  - (3) 意見交換
    - ・学校に期待すること
    - ・地域との連携

## 各種大会入賞結果

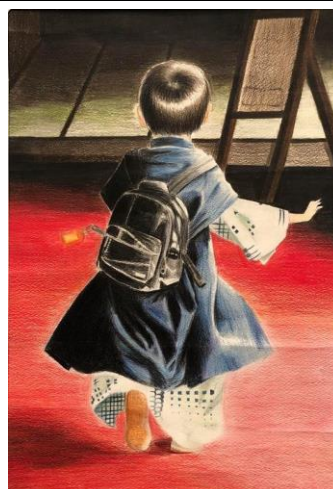
種目・大会名	結果
新大全国競書大会	特選 坂牧菜央 準特選 廣島大晟
関東甲信越地区中学校 技術・家庭科研究会 平成30年度技術・家庭科作品展	優秀賞 土田美咲
第18回創造ものづくり 教育フェア in えちご 生徒作品コンクール	優秀賞 今井真帆 松田ちひろ 小宮山芽生
第49回県ジュニア美術展覧会	特賞 森あおい 小林美涼 奨励賞 傳博美 板垣瑠夏 帆苺明日香 村山日向

入賞作品を一部紹介します。



県ジュニア美術展覧会特賞

「The eyes say more than the mouth」  
森あおい



県ジュニア美術展覧会特賞

「歓喜のダッシュ」

小林美涼



関東甲信越地区中学校  
技術・家庭科研究会  
技術・家庭科作品展優秀賞  
「浴衣」 土田美咲

新潟大学教育学部附属長岡中学校 〒940-8530 長岡市学校町1-1-1

Tel 0258-32-4190 Fax 0258-32-6340

Email kobai@nagaoka.ed.niigata-u.ac.jp ホームページ http://www.nagaoka.ed.jp/